

2-6. 検査数及び陽性数

各年度別 検査数等

年度	肝炎タイプ	陽性数	検査数	陽性率
平成23年度	B型肝炎	265	26,268	1.01%
平成24年度	B型肝炎	297	37,829	0.79%
平成25年度	B型肝炎	453	36,061	1.26%
平成26年度	B型肝炎	507	30,917	1.64%
平成23年度	C型肝炎	207	23,848	0.87%
平成24年度	C型肝炎	242	36,578	0.66%
平成25年度	C型肝炎	350	31,035	1.13%
平成26年度	C型肝炎	396	26,548	1.49%

検査数:平成25年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	12	2.7%
1件~10件未満	98	22.2%
10件~20件未満	62	14.1%
20件~40件未満	85	19.3%
40件~60件未満	30	6.8%
60件~100件未満	47	10.7%
100件以上	104	23.6%

検査数:平成26年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	9	2.0%
1件~10件未満	86	19.5%
10件~20件未満	74	16.8%
20件~40件未満	87	19.7%
40件~60件未満	37	8.4%
60件~100件未満	59	13.4%
100件以上	83	18.8%

検査数:平成25年度 C型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	16	3.6%
1件~10件未満	99	22.4%
10件~20件未満	63	14.3%
20件~40件未満	88	20.0%
40件~60件未満	29	6.6%
60件~100件未満	48	10.9%
100件以上	90	20.4%

検査数:平成26年度 C型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	10	2.3%
1件~10件未満	92	20.9%
10件~20件未満	75	17.0%
20件~40件未満	86	19.5%
40件~60件未満	37	8.4%
60件~100件未満	55	12.5%
100件以上	75	17.0%

陽性数:平成25年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	285	64.6%
1件	97	22.0%
2件	24	5.4%
3件~5件未満	12	2.7%
5件以上	12	2.7%

陽性数:平成26年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	297	67.3%
1件	87	19.7%
2件	19	4.3%
3件~5件未満	18	4.1%
5件以上	10	2.3%

陽性数:平成25年度 C型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	325	73.7%
1件	68	15.4%
2件	14	3.2%
3件~5件未満	12	2.7%
5件以上	7	1.6%

陽性数:平成26年度 C型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	322	73.0%
1件	76	17.2%
2件	15	3.4%
3件~5件未満	10	2.3%
5件以上	4	0.9%

うちHIV検査と一緒にいった肝炎検査数は？

各年度別 検査数等

年度	肝炎タイプ	陽性数	検査数	陽性率
平成24年度	B型肝炎	87	20,151	0.43%
平成25年度	B型肝炎	121	23,330	0.52%
平成26年度	B型肝炎	74	19,396	0.38%
平成24年度	C型肝炎	86	18,598	0.46%
平成25年度	C型肝炎	71	19,013	0.37%
平成26年度	C型肝炎	65	15,982	0.41%

HIV同時検査数:平成25年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	75	17.0%
1件~10件未満	81	18.4%
10件~20件未満	44	10.0%
20件~40件未満	53	12.0%
40件~60件未満	28	6.3%
60件~100件未満	35	7.9%
100件以上	69	15.6%

HIV同時検査数:平成26年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	70	15.9%
1件~10件未満	109	24.7%
10件~20件未満	39	8.8%
20件~40件未満	62	14.1%
40件~60件未満	25	5.7%
60件~100件未満	37	8.4%
100件以上	53	12.0%

HIV同時検査数:平成25年度 C型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	79	17.9%
1件~10件未満	83	18.8%
10件~20件未満	46	10.4%
20件~40件未満	56	12.7%
40件~60件未満	25	5.7%
60件~100件未満	32	7.3%
100件以上	61	13.8%

HIV同時検査数:平成26年度 C型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	72	16.3%
1件~10件未満	112	25.4%
10件~20件未満	42	9.5%
20件~40件未満	61	13.8%
40件~60件未満	22	5.0%
60件~100件未満	35	7.9%
100件以上	47	10.7%

HIV同時検査陽性数:平成25年度 B型肝炎

N = 441

項目名	施設数	%
0件	280	63.5%
1件	43	9.8%
2件	12	2.7%
3件~5件未満	5	1.1%
5件以上	3	0.7%

HIV同時検査陽性数:平成26年度 B型肝炎
N = 441

項目名	施設数	%
0件	303	68.7%
1件	36	8.2%
2件	5	1.1%
3件～5件未満	7	1.6%
5件以上	1	0.2%

HIV同時検査陽性数:平成25年度 C型肝炎
N = 441

項目名	施設数	%
0件	291	66.0%
1件	36	8.2%
2件	4	0.9%
3件～5件未満	5	1.1%
5件以上	2	0.5%

HIV同時検査陽性数:平成26年度 C型肝炎
N = 441

項目名	施設数	%
0件	298	67.6%
1件	38	8.6%
2件	5	1.1%
3件～5件未満	4	0.9%
5件以上	1	0.2%

2-7. 肝炎ウイルス検査の実施施設はどこですか？

N = 441

項目名	施設数	%
自施設	133	30.2%
衛生研究所	44	10.0%
外部委託	290	65.8%

2-8. 使用している肝炎ウイルス検査法と検査試薬名を教えてください。

①検査法は？

N = 441

項目名	施設数	%
迅速検査	64	14.5%
通常検査	292	66.2%
迅速検査+通常検査	53	12.0%

検査法別 検査数:平成25年度 B型肝炎
N = 441

	0件	1件～10件未満	10件～20件未満	20件～40件未満	40件～60件未満	60件～100件未満	100件以上	N
迅速検査	3 4.7%	20 31.3%	8 12.5%	9 14.1%	4 6.3%	4 6.3%	15 23.4%	64 100.0%
通常検査	3 1.0%	61 20.9%	47 16.1%	59 20.2%	20 6.8%	33 11.3%	67 22.9%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	3 5.7%	10 18.9%	3 5.7%	11 20.8%	3 5.7%	5 9.4%	18 34.0%	53 100.0%
合計	9 2.0%	91 20.6%	58 13.2%	79 17.9%	27 6.1%	42 9.5%	100 22.7%	441 100.0%

検査法別 検査数:平成25年度 C型肝炎
N = 441

	0件	1件~10件未 満	10件~20件 未満	20件~40件 未満	40件~60件 未満	60件~100件 未満	100件以上	N
迅速検査	5 7.8%	20 31.3%	9 14.1%	8 12.5%	4 6.3%	4 6.3%	12 18.8%	64 100.0%
通常検査	3 1.0%	62 21.2%	45 15.4%	61 20.9%	20 6.8%	34 11.6%	63 21.6%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	5 9.4%	11 20.8%	5 9.4%	13 24.5%	1 1.9%	6 11.3%	11 20.8%	53 100.0%
合計	13 2.9%	93 21.1%	59 13.4%	82 18.6%	25 5.7%	44 10.0%	86 19.5%	441 100.0%

検査法別 検査数:平成26年度 B型肝炎
N = 441

	0件	1件~10件未 満	10件~20件 未満	20件~40件 未満	40件~60件 未満	60件~100件 未満	100件以上	N
迅速検査	1 1.6%	18 28.1%	10 15.6%	9 14.1%	5 7.8%	8 12.5%	11 17.2%	64 100.0%
通常検査	3 1.0%	52 17.8%	57 19.5%	59 20.2%	22 7.5%	44 15.1%	52 17.8%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	5 9.4%	7 13.2%	4 7.5%	9 17.0%	6 11.3%	5 9.4%	16 30.2%	53 100.0%
合計	9 2.0%	77 17.5%	71 16.1%	77 17.5%	33 7.5%	57 12.9%	79 17.9%	441 100.0%

検査法別 検査数:平成26年度 C型肝炎
N = 441

	0件	1件~10件未 満	10件~20件 未満	20件~40件 未満	40件~60件 未満	60件~100件 未満	100件以上	N
迅速検査	1 1.6%	18 28.1%	12 18.8%	8 12.5%	6 9.4%	6 9.4%	10 15.6%	64 100.0%
通常検査	3 1.0%	55 18.8%	55 18.8%	59 20.2%	21 7.2%	44 15.1%	50 17.1%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	6 11.3%	10 18.9%	5 9.4%	9 17.0%	5 9.4%	4 7.5%	11 20.8%	53 100.0%
合計	10 2.3%	83 18.8%	72 16.3%	76 17.2%	32 7.3%	54 12.2%	71 16.1%	441 100.0%

検査法別 陽性数:平成25年度 B型肝炎
N = 441

	0件	1件	2件	3件~5件未 満	5件以上	N
迅速検査	46 71.9%	12 18.8%	2 3.1%	0 0.0%	2 3.1%	64 100.0%
通常検査	193 66.1%	63 21.6%	15 5.1%	10 3.4%	7 2.4%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	30 56.6%	12 22.6%	5 9.4%	1 1.9%	3 5.7%	53 100.0%
合計	269 61.0%	87 19.7%	22 5.0%	11 2.5%	12 2.7%	441 100.0%

検査法別 陽性数:平成25年度 C型肝炎
N = 441

	0件	1件	2件	3件~5件未満	5件以上	N
迅速検査	47 73.4%	9 14.1%	2 3.1%	2 3.1%	1 1.6%	64 100.0%
通常検査	216 74.0%	46 15.8%	12 4.1%	6 2.1%	6 2.1%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	39 73.6%	9 17.0%	0 0.0%	2 3.8%	0 0.0%	53 100.0%
合計	302 68.5%	64 14.5%	14 3.2%	10 2.3%	7 1.6%	441 100.0%

検査法別 陽性数:平成26年度 B型肝炎
N = 441

	0件	1件	2件	3件~5件未満	5件以上	N
迅速検査	41 64.1%	12 18.8%	4 6.3%	2 3.1%	3 4.7%	64 100.0%
通常検査	200 68.5%	60 20.5%	9 3.1%	13 4.5%	6 2.1%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	32 60.4%	11 20.8%	5 9.4%	2 3.8%	1 1.9%	53 100.0%
合計	273 61.9%	83 18.8%	18 4.1%	17 3.9%	10 2.3%	441 100.0%

検査法別 陽性数:平成26年度 C型肝炎
N = 441

	0件	1件	2件	3件~5件未満	5件以上	N
迅速検査	47 73.4%	12 18.8%	1 1.6%	0 0.0%	1 1.6%	64 100.0%
通常検査	215 73.6%	50 17.1%	10 3.4%	8 2.7%	3 1.0%	292 100.0%
迅速検査+通常検査	36 67.9%	10 18.9%	3 5.7%	1 1.9%	0 0.0%	53 100.0%
合計	298 67.6%	72 16.3%	14 3.2%	9 2.0%	4 0.9%	441 100.0%

2-9. 検査結果の通知方法を教えてください。
通知方法

N = 441

項目名	施設数	%
対面	374	84.8%
電話	25	5.7%
郵送	107	24.3%

2-9-①. 対面の場合、どのタイミングで通知しましたか？

N = 374

項目名	施設数	%
即日	62	16.6%
1週間後	161	43.0%
2週間後	121	32.4%
3週間後	1	0.3%
その他	37	9.9%

2-10. 陽性時の対応について教えてください。

①専門病院への紹介は？

N = 441

項目名	施設数	%
あり	353	80.0%
なし	29	6.6%
その他	59	13.4%

②特定の提携病院は？

N = 441

項目名	施設数	%
あり	45	10.2%
なし	377	85.5%
その他	13	2.9%

③専門医に紹介後、受診したことがあるフィードバックは？

N = 441

項目名	施設数	%
あり	196	44.4%
なし	187	42.4%

2-11. 対応に困った事例ありますか？

N = 441

項目名	施設数	%
あり	29	6.6%
なし	406	92.1%
無効回答	6	1.4%
合計	441	100.0%

2-12. 肝炎ウイルス検査の際に参考にする検査相談のマニュアルはありますか？

N = 441

項目名	施設数	%
あり	262	59.4%
なし	171	38.8%
無効回答	8	1.8%
合計	441	100.0%

3. 「保健所等における肝炎ウイルス検査相談マニュアル 第1版(平成26年3月)」についてご意見をお聞かせ下さい。

①本マニュアルは貴保健所に送付されましたか？

N = 467

項目名	施設数	%
はい	385	82.4%
いいえ	71	15.2%
無効回答	11	2.4%
合計	467	100.0%

②本マニュアルをご覧になりましたか？

N = 467

項目名	施設数	%
はい	382	81.8%
いいえ	73	15.6%
無効回答	12	2.6%
合計	467	100.0%

③本マニュアルは肝炎ウイルス検査に関する保健所業務を進める上で参考になりましたか？

N = 467

項目名	施設数	%
非常に参考になった	102	21.8%
ある程度参考になった	256	54.8%
あまり参考にならなかった	18	3.9%
見ていない	69	14.8%
無効回答	22	4.7%
合計	467	100.0%

④本マニュアルは現在行っている保健所の肝炎ウイルス検査相談に実際に役立っていますか？

N = 467

項目名	施設数	%
非常に役立っている	62	13.3%
ある程度役立っている	272	58.2%
あまり役立っていない	41	8.8%
見ていない	69	14.8%
無効回答	23	4.9%
合計	467	100.0%

4. 平成26年7月28日は第3回日本肝炎デーでしたが、何かイベント等は実施されましたか？

N = 467

項目名	施設数	%
実施しなかった	385	82.4%
実施した	80	17.1%
無回答	2	0.4%
合計	467	100.0%

2. 病院における肝炎ウイルス検査と検査結果の説明に関する実態調査

研究分担者 加藤真吾 (慶應義塾大学 医学部微生物部・免疫学教室)
研究協力者 須藤弘二 (慶應義塾大学 医学部微生物部・免疫学教室)

研究概要

わが国の病院における肝炎ウイルス検査と検査結果の説明に関する実態を把握するため、全国8,559カ所の病院を対象にアンケート調査を実施した。回答のあった病院は1,201施設で、回収率は14.0%（病床数換算で19.3%）であった。今回の調査で、厚生労働省健康局疾病対策課が発出した「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明について」の周知を行っていた施設が31.8%であり、通知が広く伝わっていないことがわかった。今年度肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行っている施設が38.7%から43.2%に微増していた。新たに取り組みを始めた施設の81.1%から結果説明が改善されたと回答があった。新たな取り組みの75.6%は「検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知する」であった。今後、病院での肝炎ウイルス検査の検査結果が陽性・陰性にかかわらずすべての受検者に適切に伝わるよう取り組みを強化することが重要である。

A. 目的

我が国の肝炎ウイルス検査の受検状況については、厚生労働省が平成23年度に、国民調査、保険者調査、自治体調査の3つの調査を横断的に実施し、その分析結果が報告されている(平成23年度肝炎検査受検状況実態把握事業)。しかし、この調査には病院における肝炎ウイルス検査についての調査が含まれておらず、その実態についての研究は行われていなかった。そのため、平成24年度と平成25年度の2回について、病院における肝炎ウイルス検査の実施規模を他の感染症検査と比較検討することを目的とし、全国すべての病院を対象に、肝炎ウイルス検査の検査数についてアンケート調査を実施した。今年度は、病院における肝炎ウイルス検査の受検者への検査結果の説明状況や、陽性患者の医療機関への受診勧奨の実態を把握するため、過去2回の調査と同様に全国すべての病院を対象としたアンケート調査を行った。

B. 方法

全国の病院8,559施設を対象に、肝炎ウイルス検査と結果説明の実施状況に関する調査票(添付資料1)を2015年2月23日に郵送し、2015年3月14日を締切日として、インターネットの回答用ウェブサイトを通じて記入済み調査票を回収した。

病床数の回答を簡便にするため、あらかじめ設定した階級からそれらを選択できるようにした。病床数、検査数、陽性数の集計をする際は、各階級の中央値を階級値として扱った。最も大きい階級、すなわち設問3の階級1,000以上は、それより少ない部分のヒストグラムを参考に、1,500として扱った。

C. 結果・考察

全国の病院8,559施設に調査票を郵送した結果、回答のあった病院は1,201施設であり、回収率は14.0%であった。回答のあ

った病院の病床数の合計は 302,561 床であり、全国の病院の総病床数は 1,566,402 床であることから、病床数からみた回収率は 19.3%であった。

問 1 の、アンケート回答者の職業・専門を図 1 に示した。1,201 施設中、病院長が 312 施設、肝臓専門医が 261 施設、消化器専門医が 233 施設、それ以外の医師が 157 施設、看護師が 109 施設、臨床検査技師が 237 施設、その他（事務担当等）が 208 施設でアンケート回答に携わっていた。

問 2 の、都道府県別の回答数と回収率を図 2 に示した。各都道府県の病院数に対する回収率が最も高かったのは岐阜県の 24.3%で、最も低かったのは山梨県の 6.7%であった。

問 3 の、全国のすべての病院と回答のあった病院の規模（病床数）別分布を図 3 に示した。前回の調査同様、規模の大きい病院ほど回答する割合が高い傾向があった。

問 4 の、回答のあった病院が肝疾患診療連携拠点病院または肝疾患専門医療機関として指定されているかを図 4 に示した。肝疾患診療連携拠点病院（かつ肝疾患専門医療機関）として指定されている病院は 86 施設で 7.2%、肝疾患専門医療機関として指定されている病院は 249 施設で 20.7%、特に指定されていない病院が 849 施設で 70.7%、不明が 17 施設で 1.4%であった。

問 5 の、回答のあった病院における肝炎ウイルス検査の実施の有無を図 5 に示した。回答した 1,201 施設のうち、肝炎ウイルス検査を行っている病院は 1,143 施設で 95.2%、行っていない病院は 54 施設で 4.5%、どちらかわからない病院は 4 施設で 0.3%と、ほぼすべての施設で肝炎ウイルスの検査が行われていた。以降の質問に関しては、肝炎ウイルス検査を行っている」と回答した 1,143 施設とわからない」と回答した 4 施設、計 1,147 施設に対して回答を求めた。

問 6-A の、厚生労働省健康局疾病対策課が 2014 年 4 月 23 日に発出した「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明について」（健疾発 0423 第 1 号）（添付資料 2）の通知について、医療従事者への周知の有無を図 6 に示した。通知の周知を行っていた施設は 365 施設で 31.8%、行っていない施設は 488 施設で 42.5%、わからない施設は 294 施設で 25.6%と、術前検査結果説明の通知の周知を行っていた施設は肝炎検査が行われている施設の 3 分の 1 にとどまっており、通知が広く伝わっていないことがわかった。

問 6-B の、術前検査結果説明の通知を受ける前における肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みの有無を図 7 に示した。取り組みを行っていた施設は 444 施設で 38.7%、行っていなかった施設は 476 施設で 41.5%、わからない施設は 227 施設で 19.8%と、通知の発出前には肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行っていなかった施設の数の上回っていた。また通知の発出前から肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行っていたかを図 8 に示した。検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知していた施設は 343 施設、結果通知と専門医紹介を確実にを行うため電子カルテ等を工夫していた施設は 102 施設、肝炎診療にかかわる体制を見直していた施設は 48 施設、その他の対応をしていた施設は 60 施設であり、検査結果の説明指導を行っていた施設が最も多かった。各施設の具体的な取り組みは添付資料 3 に示した。

問 6-C の、術前検査結果説明の通知を受けた後における肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みの有無を図 9 に示した。取り組みを行った施設は 127 施設で 11.1%、行う予定のある施設は 278 施設で 24.2%、

行う予定がない施設は 372 施設で 32.4%、わからない施設は 370 施設で 32.3%であった。通知を受けて新たに肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行ったと回答した 127 施設が、どのような取り組みを行ったかを図 10 に示した。検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知した施設は 96 施設、結果通知と専門医紹介を確実にを行うため電子カルテ等を工夫した施設は 31 施設、肝炎診療にかかわる体制を見直した施設は 18 施設、その他の対応をした施設は 11 施設であり、通知前に取り組みを行っていた施設と同様に、検査結果説明の指導・周知を行った施設が最も多かった。各施設の具体的な取り組みは添付資料 4 に示した。また新たな取り組みを行った 127 施設がどの程度改善されたかを図 11 に示した。よく改善された施設は 32 施設で 25.2%、少し改善された施設は 71 施設で 55.9%、変わらなかった施設は 3 施設で 2.4%、わからない施設は 21 施設で 16.5%であり、取り組みを実施した施設の内 81.1%で結果説明が改善されていた。

通知を受け、新たに肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行う予定であると回答した 278 施設が、どのような取り組みを行うかを図 12 に示した。検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知する施設は 96 施設、結果通知と専門医紹介を確実にを行うため電子カルテ等を工夫する施設は 31 施設、肝炎診療にかかわる体制を見直す施設は 18 施設、その他の対応をする施設は 11 施設であり、既に取り組みを行っている施設と同様に、検査結果説明の指導・周知を行う施設が最も多かった。各施設の具体的な取り組みは添付資料 5 に示した。

術前検査結果説明の通知により、肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行う施設がどの程度増加したかを図 13 に

示した。通知前は図 7 で示したように取り組みを行っていた施設は 38.7%であったが、通知を受けて、取り組みを行っていなかった施設の 9.9%と取り組みをしていたかわからない施設の 1.8%、全体で 4.5%が結果説明に関する取り組みを行うよう改善され、全体で 43.2%が肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行っていた。また、取り組みを行っていなかった施設の 32.4%と取り組みをしていたかわからない施設の 15.4%、全体で 16.5%が結果説明に関する取り組みを行う予定であり、最終的に回答した施設の 59.7%が肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行う可能性が示された。

今回の調査で、厚生労働省健康局疾病対策課が発出した「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明について」の周知を行っていた施設が 31.8%であり、通知が広く伝わっていないことがわかった。今年度肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行っている施設が 38.7%から 43.2%に微増していた。新たに取り組みを始めた施設の 81.1%から結果説明が改善されたと回答があった。新たな取り組みの 75.6%は「検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知する」であった。本来、臨床検査は受検者の健康に資するために実施され、その結果はすべての受検者に知らされるべきものである。今後、病院での肝炎ウイルス検査の検査結果が陽性・陰性にかかわらずすべての受検者に適切に伝わるよう取り組みを強化することが重要である。

D. 研究発表

論文発表

1. Yoshida S, Hattori J, Matsuda M, Okada K, Kazuyama Y, Hashimoto O, Ibe S, Fujisawa SI, Chiba H, Tatsumi M, Kato S, Sugiura W. Japanese External

- Quality Assessment Program to Standardize HIV-1 Drug-Resistance Testing (JEQS2010 Program) Using In Vitro Transcribed RNA as Reference Material. AIDS Res Hum Retroviruses. (in press)
2. Tsuchiya K, Hayashida T, Hamada A, Kato S, Oka S, Gatanaga H. Low raltegravir concentration in cerebrospinal fluid in patients with ABCG2 genetic variants. J Acquir Immune Defic Syndr. 15;66(5):484-6, 2014.
 3. 大多和由美、前田憲昭、溝部潤子、的野慶、池野 良、中川裕美子、加藤真吾：院内ポスターを活用した HIV 検査へ繋げる歯科診療. 日本エイズ学会誌 (印刷中)
 4. 矢永由里子、今井光信、加藤真吾. 研修事業の取り組み：研修をデザインすること. 日本エイズ学会誌. 16 (3) :185-193, 2014.
- 学会発表
1. 加藤真吾：HIV 検査の体制ー早期検査と早期治療に向けてー、第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会、2014 年 12 月、大阪
 2. 近藤真規子、佐野貴子、椎野禎一郎、井戸田一朗、山中晃、岩室紳也、吉村幸浩、立川夏夫、今井光信、武部豊、加藤真吾：日本で検出した HIV-1 組み換え型流行株の解析、第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会、2014 年 12 月、大阪
 3. 武部豊、内藤雄樹、草川茂、加藤真吾、俣野哲郎、近藤真規子：男性同性愛者 (MSM) 間の HIV-1 流行の国際的感染ネットワークの解明に向けて：我が国ー中国ー世界流行間のこれまで明らかにされてこなかった相互関係について、第 28 回日本エイズ学会学術集
 - 会・総会、2014 年 12 月、大阪
 4. 岡崎玲子、蜂谷敦子、服部純子、瀧永博之、渡邊大、長島真美、貞升健志、近藤真規子、南留美、吉田繁、森治代、内田和江、椎野禎一郎、加藤真吾、千葉仁志、伊藤俊広、佐藤武幸、上田敦久、石ヶ坪良明、古賀一郎、太田康男、山元泰之、福武勝幸、古賀道子、岩本愛吉、西澤雅子、岡慎一、岩谷靖雅、松田昌和、重見麗、保坂真澄、林田庸総、横幕能行、上田幹夫、大家正義、田邊嘉也、白阪琢磨、小島洋子、藤井輝久、高田昇、高田清式、山本政弘、松下修三、藤田次郎、健山正男、杉浦互：新規 HIV/AIDS 診断症例における薬剤耐性 HIV の動向、第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会、2014 年 12 月、大阪
 5. 吉田繁、熊谷菜海、松田昌和、橋本修、岡田清美、伊部史朗、和山行正、西澤雅子、佐藤かおり、藤澤真一、遠藤和之、藤本勝也、豊嶋崇徳、加藤真吾、杉浦互：外部精度評価をもとにした HIV 薬剤耐性検査推奨法の考案、第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会、2014 年 12 月、大阪
 6. 親泊あいみ、田水映子、須藤弘二、戸蒔祐子、藤原宏、長谷川直樹、加藤真吾：準完全長 HIV-1 プロウイルスの定量とその臨床的意義、第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会、2014 年 12 月、大阪
 7. 土屋亮人、林田庸総、濱田哲暢、加藤真吾、菊池嘉、岡慎一、瀧永博之：HIV 患者におけるラルテグラビル髄液中濃度と薬剤トランスポータの遺伝的多型についての検討、第 28 回日本エイズ学会学術集会・総会、2014 年 12 月、大阪
 8. 須藤弘二、藤原宏、佐野貴子、近藤真

- 規子、井戸田一朗、今井光信、長谷川直樹、加藤真吾：次世代シーケンサーを用いたHIV感染時期推定法の研究、第28回日本エイズ学会学術集会・総会、2014年12月、大阪
9. 須藤弘二、佐野貴子、近藤真規子、今井光信、加藤真吾：HIV郵送検査に関する実態調査と検査精度調査(2013)、第28回日本エイズ学会学術集会・総会、2014年12月、大阪
10. 村田一素、斎藤明子、山本雅一．ソナゾイド造影エコーによる肝癌の血流動態とPIVKA-II産生との関連．第18回日本肝臓学会大会．(平成26年10月23日-10月24日、神戸)
11. 佐野貴子、加藤真吾、今井光信．保健所等無料HIV検査施設におけるHIV検査相談の実施状況調査．第73回日本公衆衛生学会総会．(平成26年11月5日-11月7日、栃木)
12. 佐野貴子、近藤真規子、岡部英男、須藤弘二、加藤真吾、今井光信．保健所および自治体特設HIV検査施設におけるHIV検査相談の実施状況について．第28回公衆衛生情報研究協議会研究会．(平成27年1月29日-30日、栃木)

図1

1. この回答に関わった方のご職業・ご専門をお教えてください。(複数回答可)

選択肢	回答数
01 病院長	312
02 肝臓専門医	261
03 消化器専門医	233
04 それ以外の医師	157
05 看護師	109
06 臨床検査技師	237
07 その他	208
合計	1,201

N = 1,201

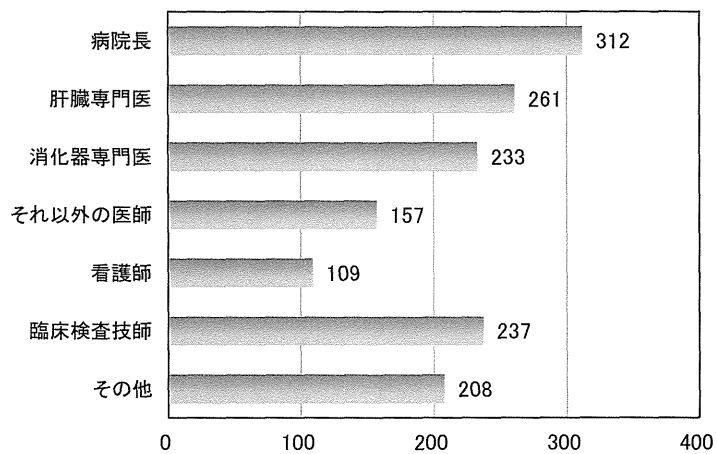


図2

2. 貴施設の施設所在地(都道府県)をお教えください。

選択肢	病院数	回答数	%
01 北海道	575	89	15.5%
02 青森県	101	22	21.8%
03 岩手県	94	19	20.2%
04 宮城県	144	24	16.7%
05 秋田県	70	9	12.9%
06 山形県	68	6	8.8%
07 福島県	134	20	14.9%
08 茨城県	184	21	11.4%
09 栃木県	109	12	11.0%
10 群馬県	132	25	18.9%
11 埼玉県	346	41	11.8%
12 千葉県	282	35	12.4%
13 東京都	649	85	13.1%
14 神奈川県	342	47	13.7%
15 新潟県	130	28	21.5%
16 富山県	109	15	13.8%
17 石川県	98	22	22.4%
18 福井県	70	5	7.1%
19 山梨県	60	4	6.7%
20 長野県	130	27	20.8%
21 岐阜県	103	25	24.3%
22 静岡県	181	25	13.8%
23 愛知県	322	47	14.6%
24 三重県	103	13	12.6%
25 滋賀県	59	12	20.3%
26 京都府	173	24	13.9%
27 大阪府	535	67	12.5%
28 兵庫県	353	50	14.2%
29 奈良県	75	11	14.7%
30 和歌山県	86	15	17.4%
31 鳥取県	45	6	13.3%
32 島根県	53	10	18.9%
33 岡山県	171	27	15.8%
34 広島県	248	50	20.2%
35 山口県	148	17	11.5%
36 徳島県	114	9	7.9%
37 香川県	91	14	15.4%
38 愛媛県	145	21	14.5%
39 高知県	128	16	12.5%
40 福岡県	465	55	11.8%
41 佐賀県	108	10	9.3%
42 長崎県	159	21	13.2%
43 熊本県	214	23	10.7%
44 大分県	158	15	9.5%
45 宮崎県	142	22	15.5%
46 鹿児島県	259	25	9.7%
47 沖縄県	94	15	16.0%
合計	8,559	1,201	14.0%

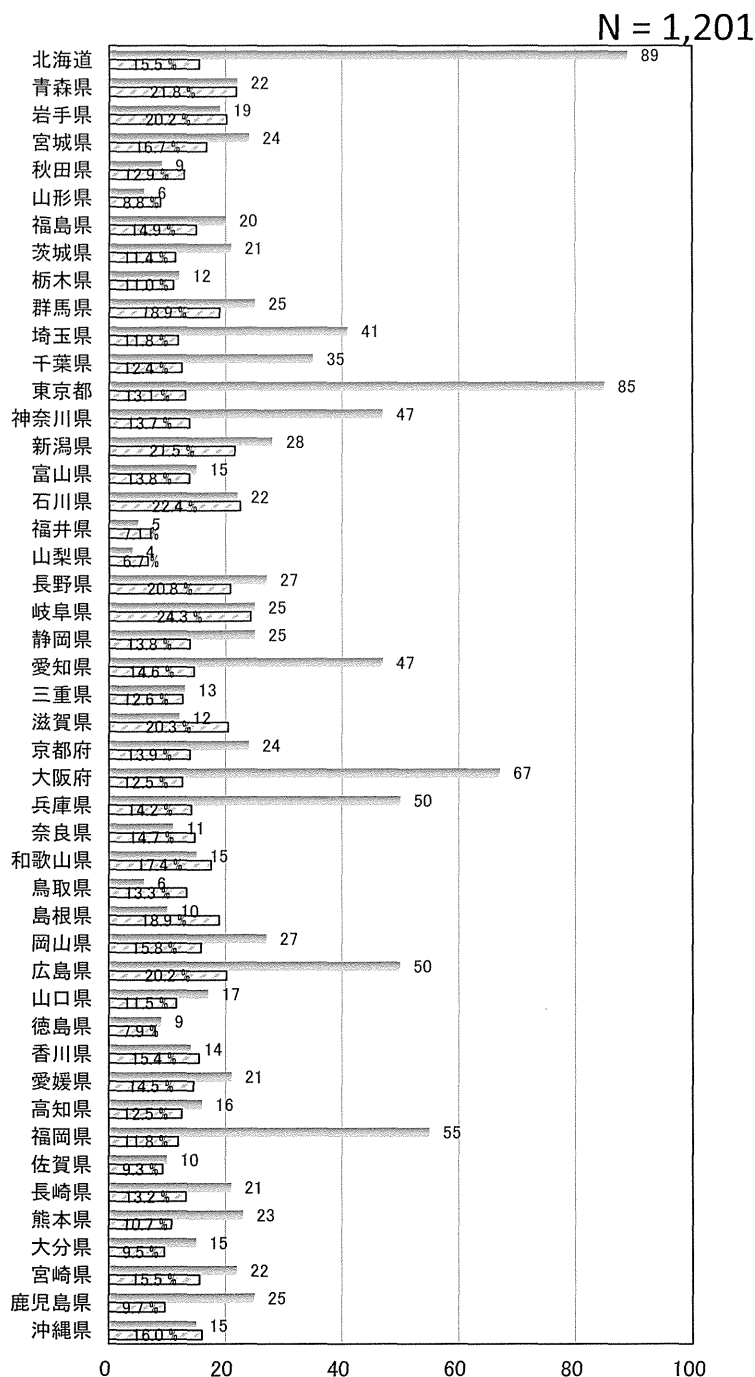


図3

3. 貴施設の施設規模(病床数)をお教えください。

選択肢	病院数	回答数	%
01 20 ~ 49	990	118	11.9%
02 50 ~ 99	2185	245	11.2%
03 100 ~ 199	2749	368	13.4%
04 200 ~ 499	2193	342	15.6%
05 500 ~ 999	408	115	28.2%
06 1000以上	34	13	38.2%
合計	8,559	1,201	14.0%

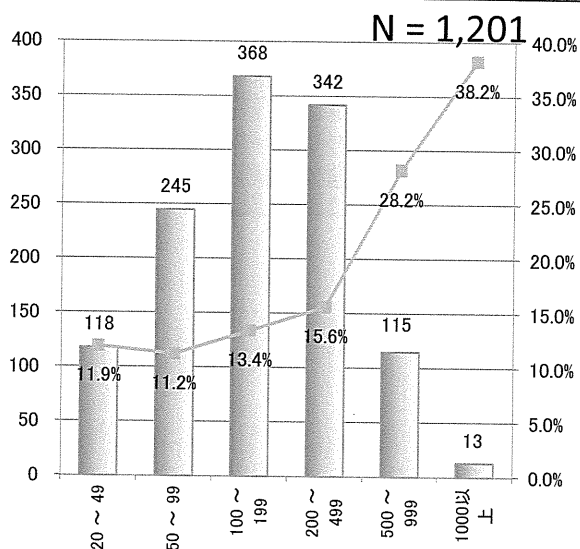
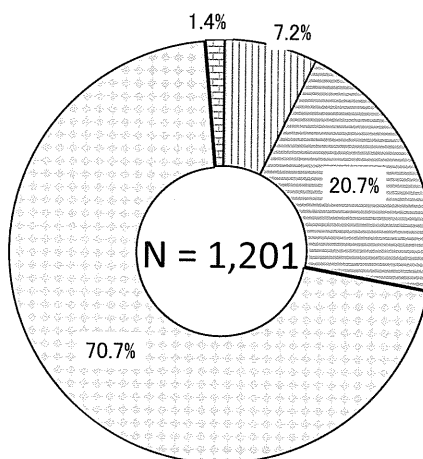


図4

4. 貴施設は肝疾患診療連携拠点病院または肝疾患専門医療機関として指定されていますか。

選択肢	度数	%
01 肝疾患診療連携拠点病院(かつ肝疾患専門医療機関)として指定されている	86	7.2%
02 肝疾患専門医療機関として指定されている	249	20.7%
03 特に指定されていない	849	70.7%
04 わからない	17	1.4%
合計	1,201	100.0%

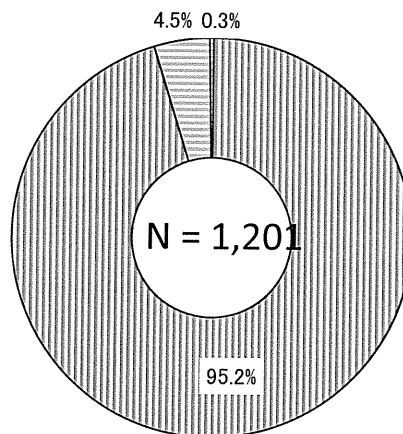


- 肝疾患診療連携拠点病院(かつ肝疾患専門医療機関)として指定されている
- 肝疾患専門医療機関として指定されている
- 特に指定されていない
- わからない

図5

5. 貴施設で肝炎ウイルスの検査を行っていますか(術前・入院時スクリーニング検査を含む)。

選択肢	度数	%
01 肝炎ウイルス検査を行っている	1,143	95.2%
02 肝炎ウイルス検査を行っていない	54	4.5%
03 わからない	4	0.3%
合計	1,201	100.0%



- 肝炎ウイルス検査を行っている
- 肝炎ウイルス検査を行っていない
- わからない

図6

6. 厚生労働省健康局疾病対策課は昨年4月23日に「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果の説明について」(健疾発0423第1号)を発出しました。この通知について質問します。

A. 施設内の医療従事者に通知の周知を行いましたか？

選択肢	度数	%
01 はい	365	31.8%
02 いいえ	488	42.5%
03 わからない	294	25.6%
合計	1,147	100.0%

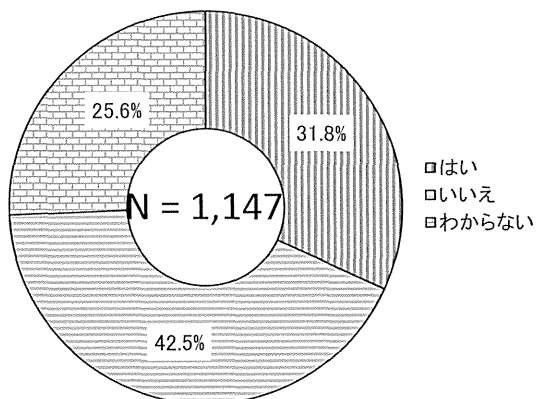


図7

B. この通知の発出前に、肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行っていましたか？

選択肢	度数	%
01 行っていた	444	38.7%
02 行っていなかった	476	41.5%
03 わからない	227	19.8%
合計	1,147	100.0%

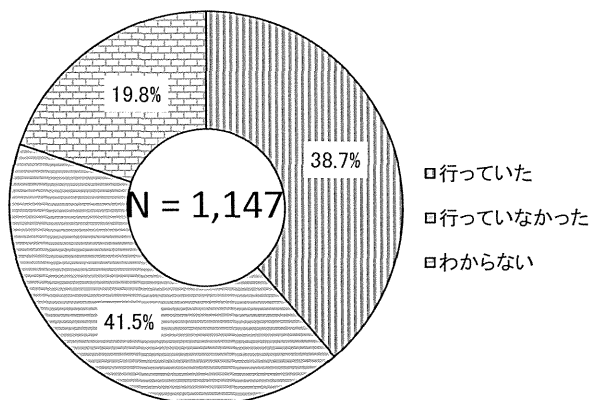


図8

★どのような取り組みですか？(複数回答可)

選択肢	度数	%
01 検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知する	343	77.3%
02 結果通知と専門医紹介を確実にを行うため電子カルテ等を工夫する	102	23.0%
03 肝炎診療にかかわる体制を見直す	48	10.8%
04 その他	60	13.5%
合計	444	100.0%

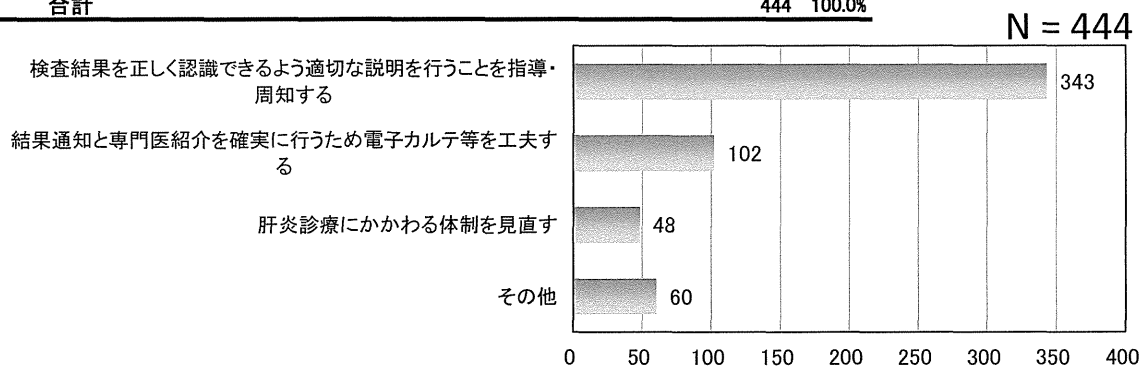


図9

C. この通知を受けて、肝炎ウイルス検査の結果説明について、既存の取り組みを拡充したり、あるいは新たな取り組みを行いましたか？

選択肢	度数	%
01 行った	127	11.1%
02 行う予定である	278	24.2%
03 行う予定はない	372	32.4%
04 わからない	370	32.3%
合計	1,147	100.0%

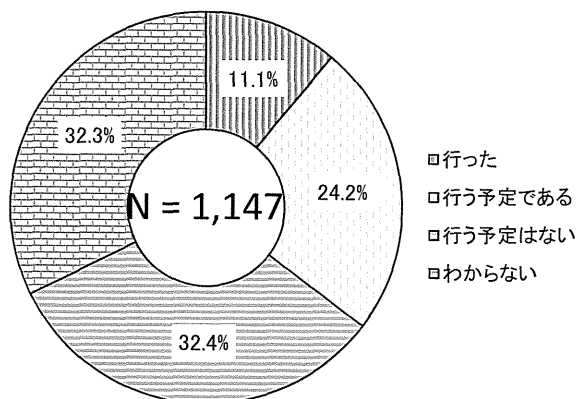


図10

○行った
★どのような取り組みですか？(複数回答可)

選択肢	度数	%
01 検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知する	96	75.6%
02 結果通知と専門医紹介を確実にを行うため電子カルテ等を工夫する	31	24.4%
03 肝炎診療にかかわる体制を見直す	18	14.2%
04 その他	11	8.7%
合計	127	100.0%

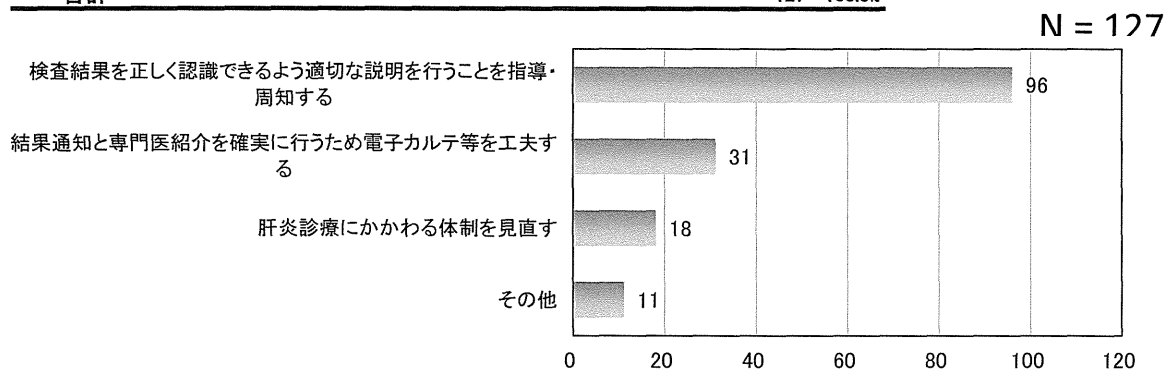


図11

○行った
★その結果、結果説明は改善されましたか？

選択肢	度数	%
01 よく改善された	32	25.2%
02 少し改善された	71	55.9%
03 変わらなかった	3	2.4%
04 わからない	21	16.5%
合計	127	100.0%

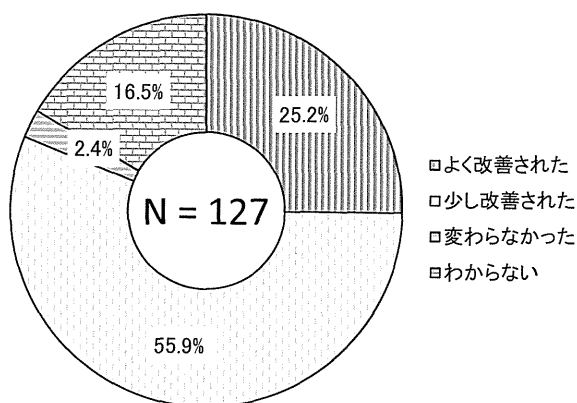


図12

○行う予定である
 ★どのような取り組みですか？(複数回答可)

選択肢	度数	%
01 検査結果を正しく認識できるよう適切な説明を行うことを指導・周知する	202	72.7%
02 結果通知と専門医紹介を確実にを行うため電子カルテ等を工夫する	71	25.5%
03 肝炎診療にかかわる体制を見直す	50	18.0%
04 その他	22	7.9%
合計	278	100.0%

N=278

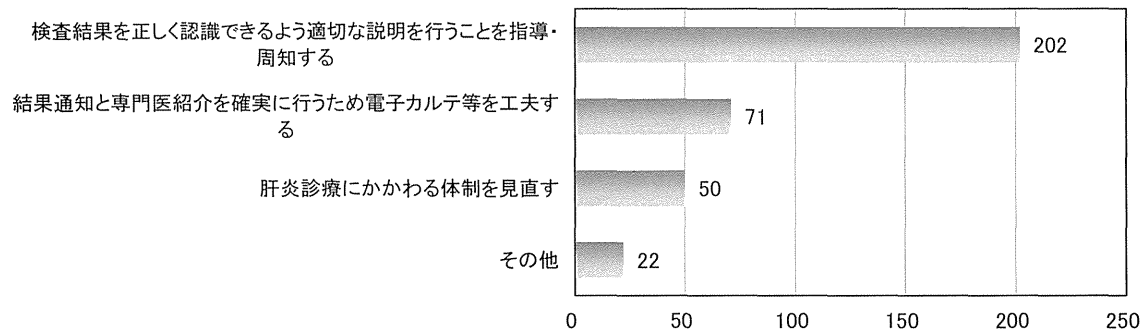
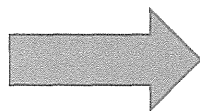


図13

肝炎ウイルス検査の結果説明に関する取り組みを行う施設がどの程度増加したか

	度数	%
行っていた	444	38.7%
行っていなかった	476	41.5%
わからない	227	19.8%
合計	1,147	100.0%



	度数	%
行った	495	43.2%
行う予定である	189	16.5%
行う予定はない	145	12.6%
わからない	318	27.7%
合計	1,147	100.0%

